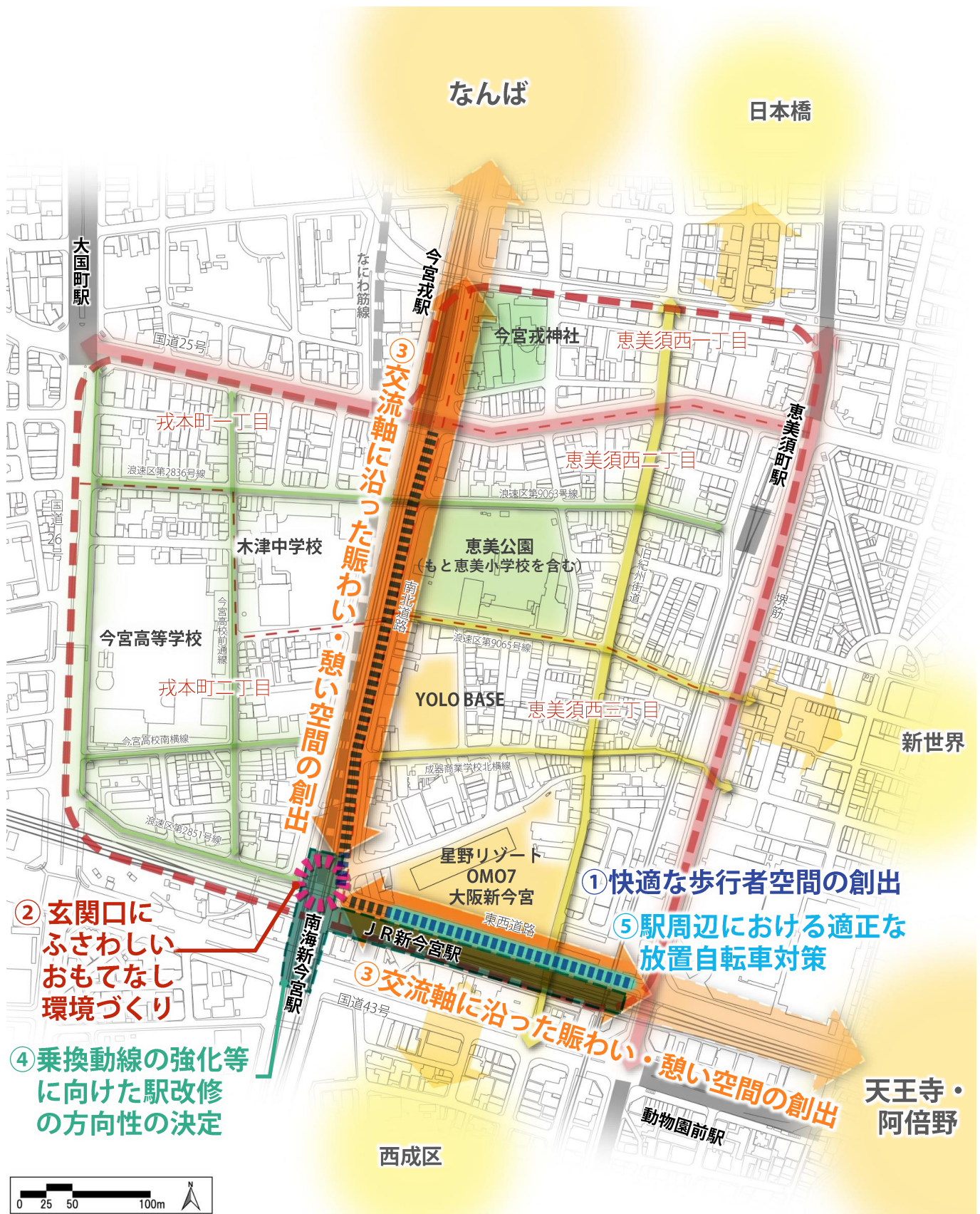


■まちづくりの方向性に示す主な取組箇所



【参考】 まちの動線イメージ（通りの性格付け）

なんばや天王寺・阿倍野とつながる「交流軸」として整備する動線

対象：南北道路（南海高架沿い）、東西道路（JR高架沿い）

新たな施設整備に伴い、歩行者交通量の大幅な増加が想定される動線。

なんば方面、天王寺・阿倍野方面とつながる「交流軸」として新たに設定し、歩行環境の改善や沿道への賑わい創出に取り組む。



駅間の賑わいをつなぐ動線

対象：国道25号、堺筋

大国町駅・恵美須町駅間、恵美須町駅・動物園前駅間において、幹線道路沿道の店舗の賑わいが連続する動線。



地区外とつながる回遊動線

対象：旧紀州街道、浪速区第9065号線、成器商業学校北横線

沿道に一定程度の店舗が集積し、地区外とつながり、地域住民・来街者の双方が楽しく回遊できる動線。



地区内の主な通行動線

対象：国道26号、浪速区第2836号線、浪速区第2851号線、浪速区第9063号線、今宮高校南横線、今宮高校前通線

学校への通学ルートとなり、地域の住民や子ども達が日常的に利用する動線。



①快適な歩行者空間の創出

新今宮駅北側では、歩道内にフェンスが設置され、歩行者の通行を妨げており、景観上も問題となっている箇所が見受けられます。来街者の増加や宿泊施設等の建設・開業に伴い、歩行者交通量の増加が予想される南北道路や東西道路を中心に、アンケートで意見が多く寄せられた快適な歩行者空間の創出やまちの環境美化に寄与するための取組を進めます。

●歩道沿いフェンスの撤去・美装化（南海高架下、JR高架下等）

【南北道路沿い】

南海線東側の南北道路では、西側歩道内にフェンスや植樹帯が設置され、歩道を歩くことができない状況です。南海高架下の開発などに合わせて、フェンス、植樹帯を撤去し、安全で快適な歩行者空間の整備について検討します。

【東西道路沿い】

JR新今宮駅北側の東西道路では、南側歩道内にフェンスが設置され、歩行できる空間が制限されています。将来の歩行者交通量の増加に備え、歩道内のフェンスを撤去し、安全で快適な歩行者空間として整備します。

JR高架下に設置されているフェンスについては、沿道の景観形成のため、フェンスの美装化を実施します。



●回遊性や生活動線を考慮した歩行者空間の検討・整備

各通りの性格を踏まえ、なんばや天王寺・阿倍野、新世界などの周辺市街地と回遊しやすく、また地域の方々が安心して生活できるよう、「居心地がよく歩きたくなるまちなか」を意識しつつ、今後、まちの開発状況に応じた必要な取組を検討します。

●駐輪場の移設

JR新今宮駅北側の東西道路では、南北両側の歩道内に駐輪場が設置されています。北側歩道沿いには「星野リゾート OMO7 大阪新今宮」の整備により、特に歩行者交通量の増加が予想されることから、北側歩道内の駐輪場を南側歩道内に移設します。

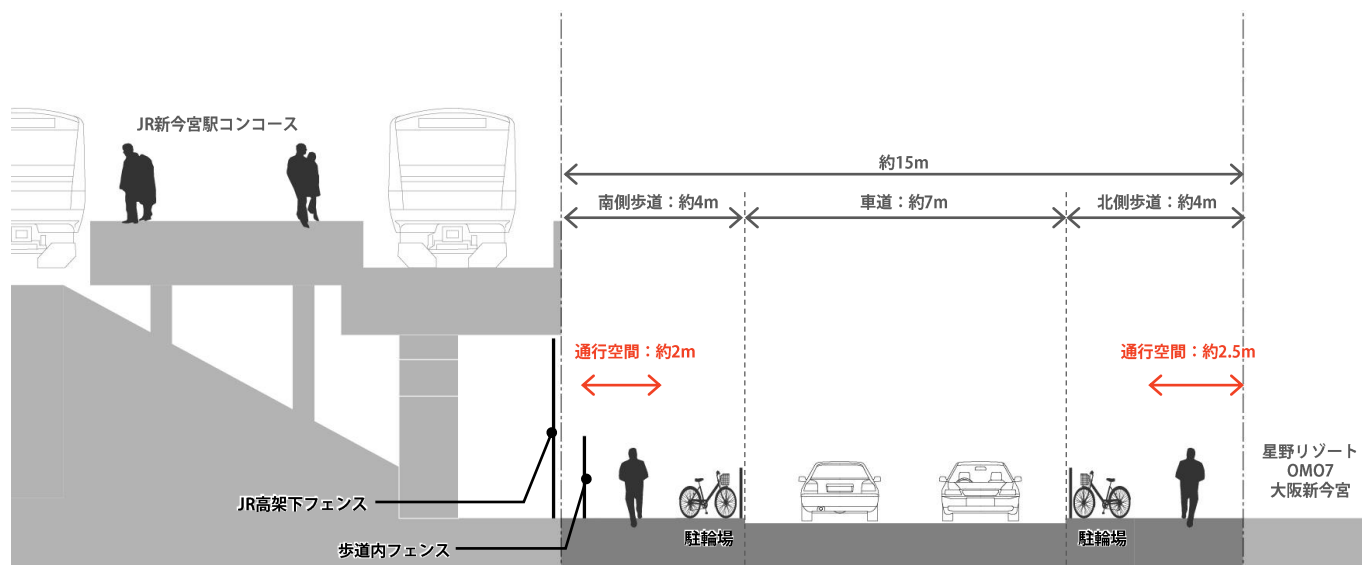
※将来的な駐輪場の再編・整備のあり方はP28に記載



【東西道路の再編イメージ】

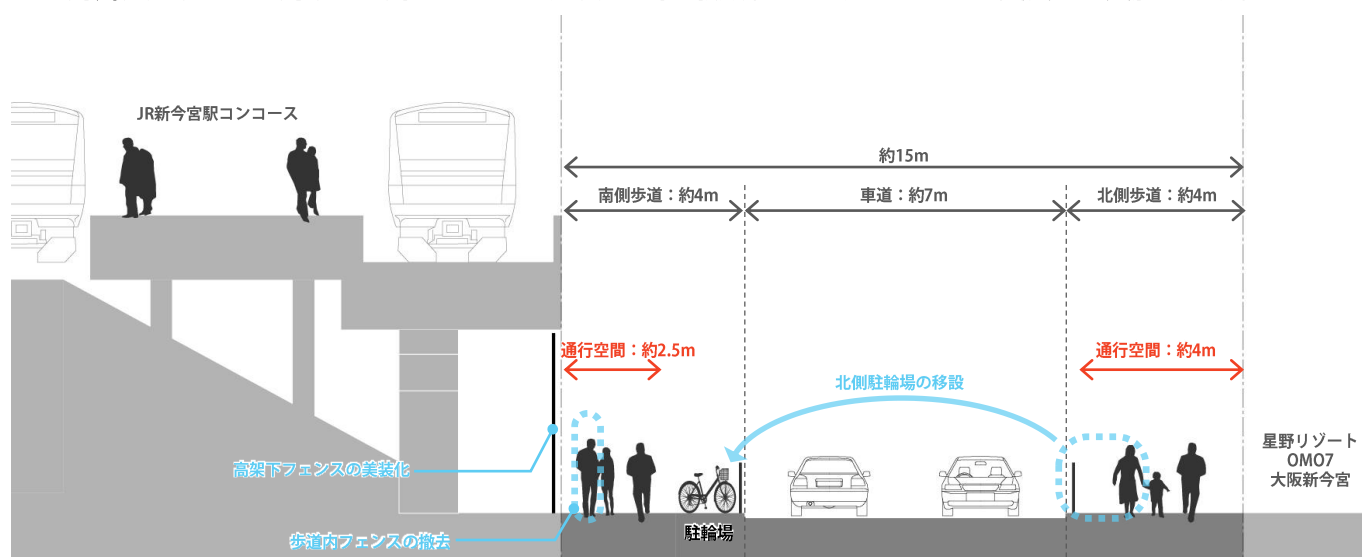
■現況

- 約4mある歩道内にフェンスや駐輪場があり、通行可能な空間は実質2～2.5m程度となっています。



■歩行者空間の再編（南側歩道沿いフェンス撤去＋駐輪場移設）

- 宿泊施設等の整備に伴う歩行者交通量の増加への対応や、来街者が快適に観光・回遊できる歩行者空間を創出するため、南側歩道内のフェンスを撤去するとともに、北側歩道内の駐輪場を南側歩道に移設することで、歩道内の通行空間を広げます。
- 南側歩道沿いのJR高架下空間については、沿道の景観形成のため、フェンスの美装化を実施します。



新今宮駅の乗換ルートของ バリアフリー化等の方向性の決定とあわせ、
更なる道路空間の再編を検討